A dark, moody photograph of a room. In the foreground, a glass sits on a surface, casting long, sharp shadows across the floor. In the background, a white chair is partially visible, its form illuminated by a bright light source from the side.

ようこそ

人の手と くらしの

愉しみ方展

二〇〇年五月二十一日(金)
二十二日(土)
二十三日(日)

ようこそ 人の手と

くらしの愉しみ方 展のご案内

日々のことって どういうこと? 自分の
暮らし方をつくるってどんなこと?

大切な毎日と明日の元気な自分のために
つくること、つかうことの愉しみ方をさがして
みませんか。

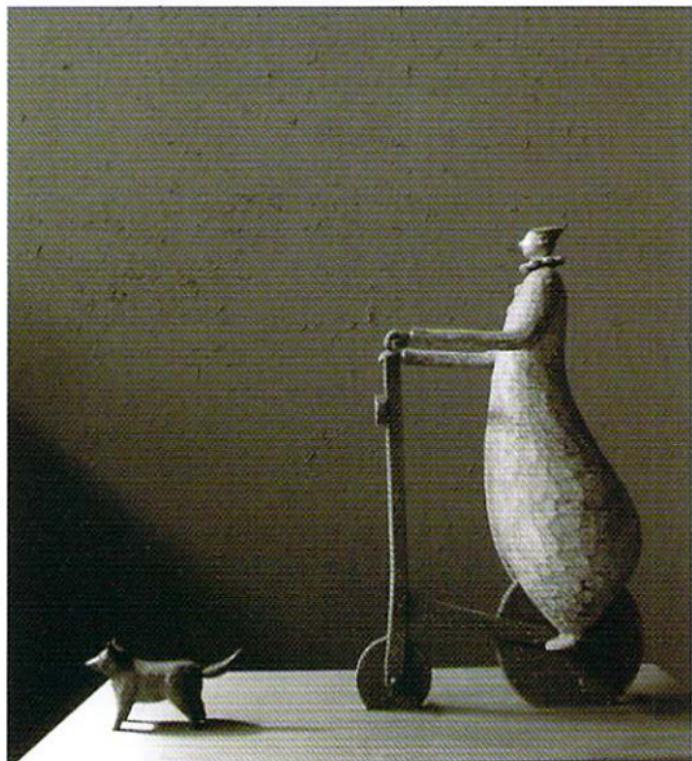
木工家ウイーク 一〇一〇 NAGOYA の企画イベントの
ひとつとして暮らしの風景が見える、

文化のみち界隈をお借りして
八名で展示会をいたします。古い町並を散策がてら
是非お出かけ下さい

出展者一同

井崎正治

愛知県蒲郡市竹谷町東作間 三五一



ものを作る仕事をしているといつい作ることの愉しみに遊び過ぎ、気が付くと作っているものが暮らしの中で使われるところからどんどん離れてしまうことがある。木工冥利に尽きると言えばそれまでだが、だからと言う訳ではないが、自身の紺屋の白袴はなかなか染まりそうにない、困ったものだ。

○五三三 六七 三七五九

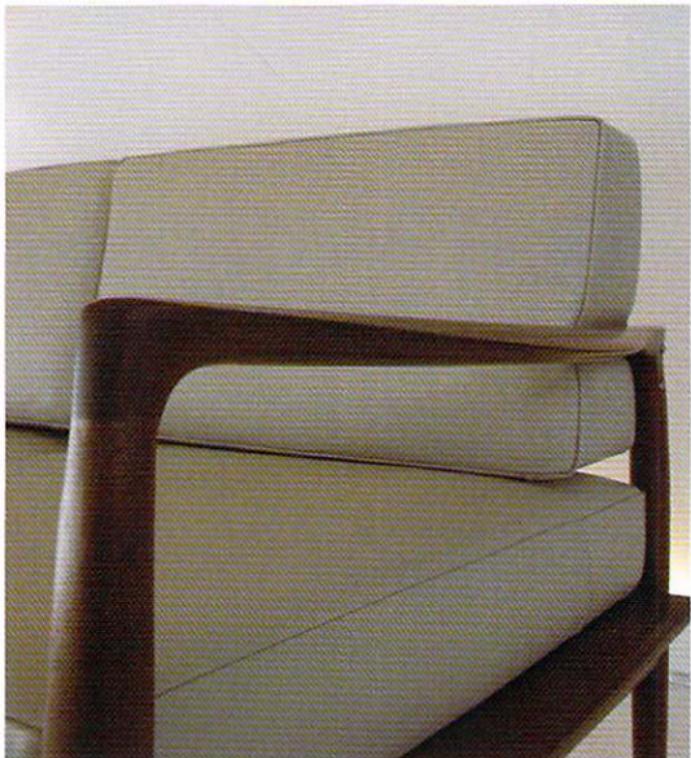
岡田貴幸 兵庫県加東市屋度三五四一

〇七九五 四九 〇四二一



ひとつひとつの家具を作るために、
たくさんの手間と時間を惜します、木と
向き合いながら丁寧な仕事をしていく
たいと考えています。毎日使うものだ
からこそ本当に心地よいと思えるものに
囲まれて生活することが、日々のくらしの
愉しみに繋がると思います。少しでも、
そのお手伝いが出来ればと願っています。

木村洋章 岐阜県高山市岡本町四一六〇一一
○五七七 三五 五五七〇



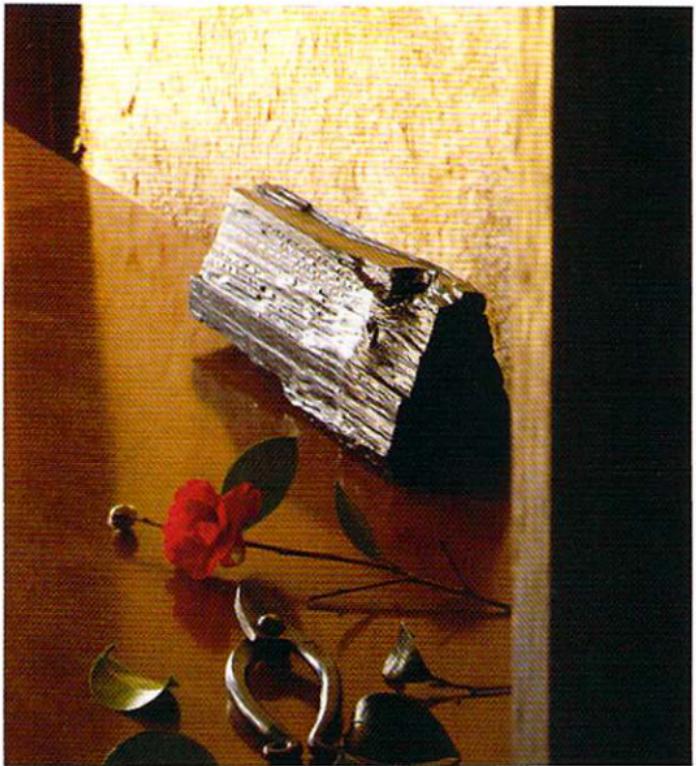
家具は、作る者によつて雰囲気が
変わります。好みの木目や削り方。

そんな些細な積み重ねが差を生むの
でしょう。しかし、何よりもお客様の手に
よつて家具は時を刻んでいきます。肘を
よく撫でる、引き出しをよく使う：その
使い方で味わいも変わります。そんな
息の長い付き合い方もいかがですか？

難波行秀

兵庫県丹波市山南町小野尻四三一

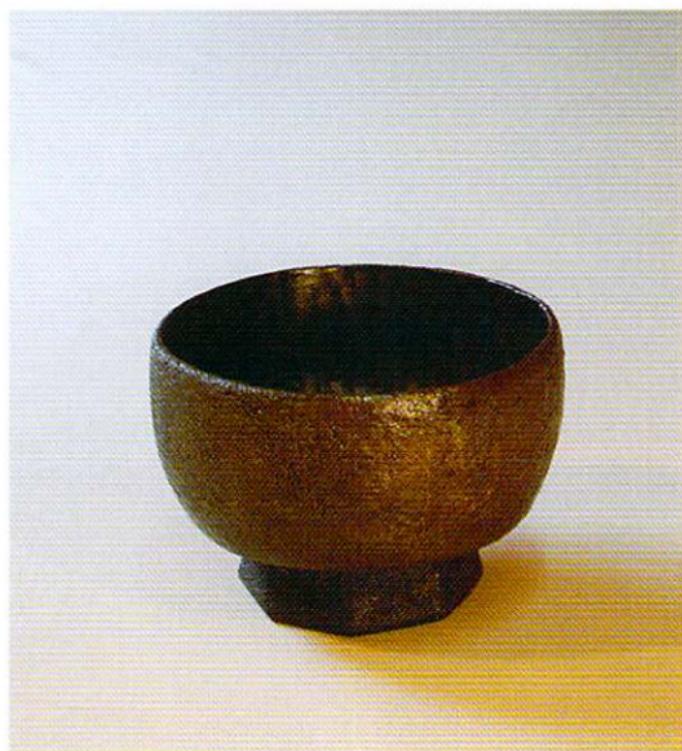
○七九五 七六 一三三五



タイトルと言うもの、自分の展示会ではあまり重要でなかたり、後付けだったりします、でも今回はテーマがありそれにそつたコメントをすることになり少し考えました。やるなら徹底的にということでテーマに沿った写真を撮つてみましたが、写真は出来たが展示はどうか?、その中で自分の形が出せるのか?、チャレンジしてみます

藤井慎介

静岡県裾野市御宿一六八一一



手づくりならではの存在感、
でしゃばらず、凛とした
佇まいと作り込んであっても
決して息苦しくない、

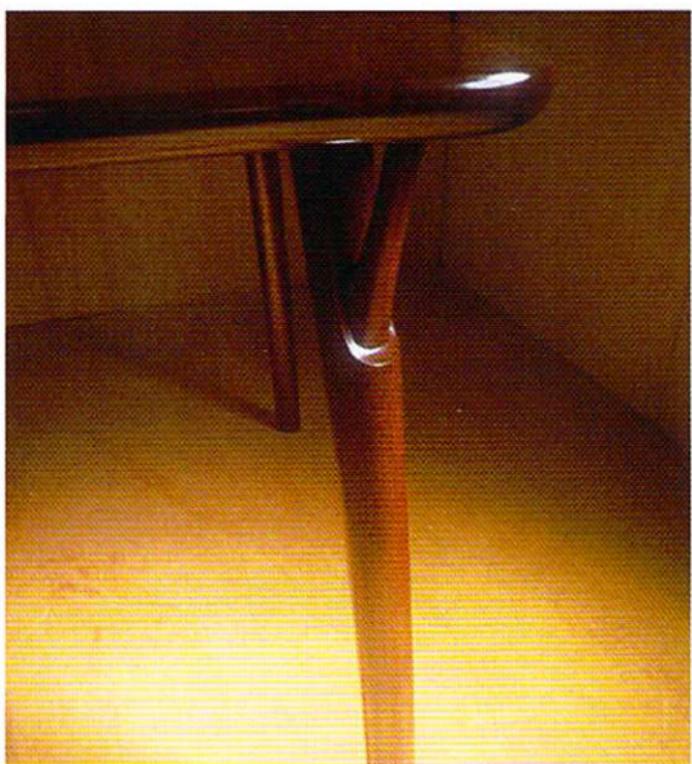
そこにあるだけで豊かな
気持ちになれるような、
そんなものを作りたいと
おもつてているのですが、

〇五五 九九一五六三八

古谷禎朗

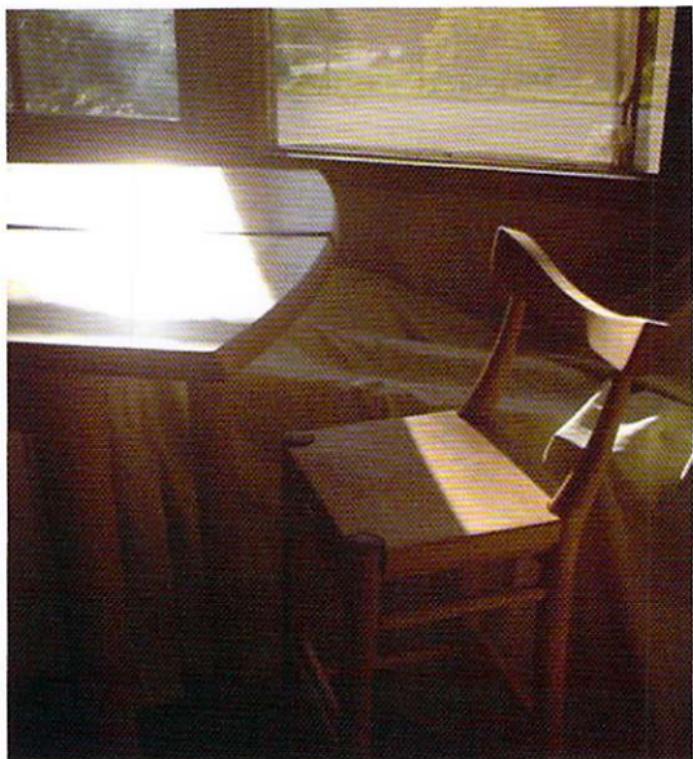
京都府南丹波市美山町板橋上ノ山三丁二

〇七七一 七五〇〇五五



木と漆、筋縄にはいかない相手に向きました。手がかかり、悩まされることもありますが愛すべき相手です。そんな素材の魅力を引き出すこと、そして手で作る事の意味を考え仕事をしています。それは安易な戦略でも懐古主義でもない誠実な手仕事でありたいと思います。

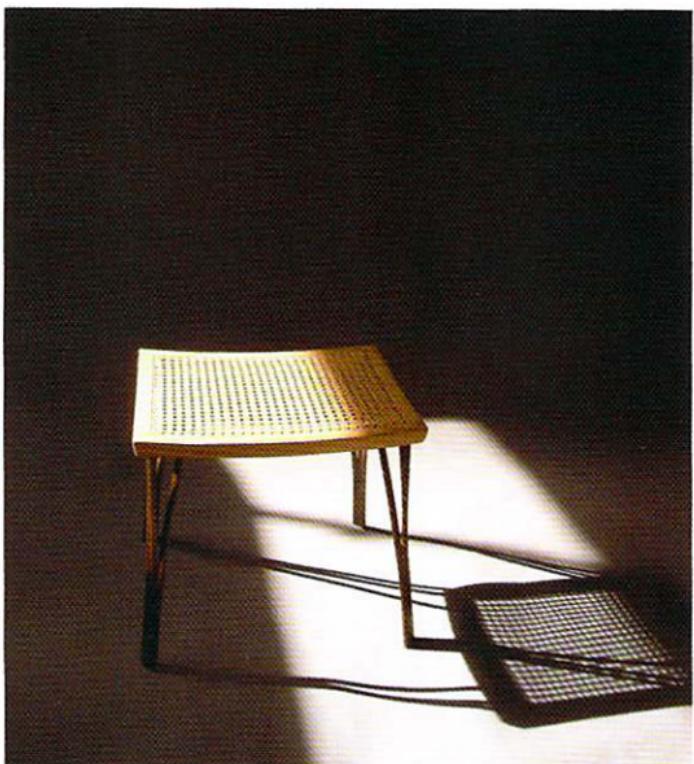
丸山 浩明 長野県上高井郡高山村中山四七七一
一〇一六二四八六一〇五



日常にちょっとした綺麗なものを加える。
日常にちょっと自分のお気に入りを
加える。その「一寸」が、どれだけ豊かさ
につながるんだろう。たくさん持つこと
が豊かさんでしようか。ひとりの人を
好きになる。ひとつのものを好きになる。
一緒に好きな気がしますね。「深さ」
がある人生っていいじゃないですか。

森 明宏 愛知県岡崎市生平町東野五一一

○五六四四七三三六六

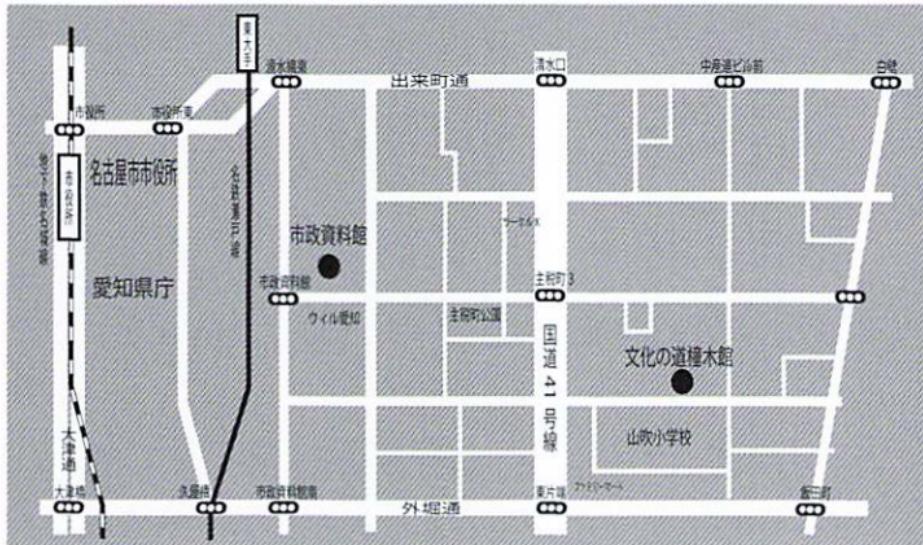


世の中コスト一辺倒なマシンの作り出した味気ない物があふれて寂しい限りである。仕事柄、家には別ジャンルの作家さんの物が多くあるのだが、時々いつも違つ感じ方をする時がある。光や触れ方によるのだろうが、そんな時作つた人とシンクロした様な気がして愉しくなる。私の作つた物がそうなくてくればそれも愉しい。

ようこそ人の手と暮らしの愉しみ方 展

2010年 5月21日(金)～23日(日)

10:00～17:00 23日は15:30まで



会場は市政資料館と文化のみち樟木館
の二会場、8人の出品者で開催しています

- 名古屋市市政資料館会場 052-953-0051
名古屋市東区白壁一丁目3番地(一般展示室)
- 文化のみち 樟木館会場 052-939-2850
名古屋市東区樟木町2-18

展示会連絡先 TEL 0533-67-3759 FAX 0533-67-1062 (井崎)



人の手と暮らしの愉しみ方展 出品者

井崎正治	愛知県 蒲郡市竹谷町東作作間35-1	0533 67 3759
岡田貴幸	兵庫県加東市屋度354-1	0795 49 0421
木村洋章	岐阜県 高山市岡本町4-60-1	0577 35 5570
難波行秀	兵庫県 丹波市山南町小野尻423-1	0795 76 2335
藤井慎介	静岡県 裾野市御宿168-2	055 992 5638
古谷禎朗	京都府 南丹波市美山町板橋上ノ山12-2	0771 75 0055
丸山浩明	長野県上高井郡高山村中山4771-1	026 248 6105
森 明宏	愛知県 岡崎市生平町東野5-1	0564 47 3366